

勢 界 挑 び

ジャカルタ アジアパラ大会

パワーリフティング 馬島 誠(47) 辰野町

世界のレベルへ一歩ずつ

2010年バンクーバー回、パラリンピックと名乗った。今冬、パラリンピックのアイススレッジホッケー(現パラアイスホッケー)日本代表として銀メダルを獲得した。下肢障害者によるベンチプレス競技のパラ・パワーリフティングを始めて5年目。今年、15年秋の国内大会初出場時は120kgのバーベルを上げるのがやっと。16年は自己記録を140kgまで伸ばしたものの、ここから伸び悩んだ。2度目の国際大会となった昨年12月の世界選手権でも140kg。この時期、胆石で入院したり、練習の疲労が抜けなかったりしたのが原因だった。



自己記録更新を目指す馬島誠(日本パラ・パワーリフティング連盟)

世界選手権から10日後の全日本選手権で147kgを持ち上げたのが好転のきっかけとなる。今年5月の国内大会では155kgに成功、「手応えがあった」と話す。目標とする20年の東京パラリンピックに出場するには、160kgが参加標準記録となる来年6月の世界選手権出場が必須。「レベルはまだ全然足りない。厳しさを体感しながら一歩ずつ進むしかない」と自覚する。

上伊那郡辰野町出身、在任。大学3年時、測量のアルバイトで高圧電線に触れ、両足に障害を負った。パラアイスホッケーは既に現役引退したが、県内チームの代表者として、後進の育成をサポートしている。

武豊 JRA 4000勝

日本中央競馬会(JRA)の数々の史上1位記

通算2万1235回目を

大きな拍手が送られた。同騎手は1987年3月に17歳でデビューし、今年が32年目。89年から2008年までの20年で計18度のリーディングジョッキー(年間最多勝)の座を獲得した。05年にはJRA年間最多勝記録の212勝を挙げ、07年

録を持つ武豊騎手(49)は29日、兵庫県宝塚市の阪神競馬場で行われた第10レースで1着となり、史上

勝利数	騎乗数
21237	21237
18647	18647
19298	19298
20737	20737
20610	20610



武豊騎手の話 多くの人に支えられ、人、馬に恵まれてここまで来られた

谷はアナハイムでのアスレチックス戦に「4番・3打数3安打2打点、1得点で10個目の盗塁をマ

MLB

大谷3安打 今季

チロー(マリナ)05、06年の井口トツクス)と同僚の田沢は八回途中に登板を投げて1安

スプリンターズS前日売りオッズ

馬番	単勝
①	44.5
②	119.8
③	15.2
④	63.0
⑤	11.2
⑥	30.6
⑦	39.2
⑧	3.1
⑨	27.2
⑩	9.5
⑪	13.8
⑫	4.2
⑬	184.2
⑭	25.4
⑮	10.1
⑯	11.7

馬番	連勝
①	1110.2
②	433.3
③	987.3
④	472.1
⑤	791.8
⑥	576.7
⑦	769.0
⑧	299.2
⑨	3885.7
⑩	1349.3
⑪	974.3
⑫	1039.5
⑬	725.6
⑭	600.7
⑮	795.7
⑯	426.9
⑰	3357.7
⑱	1215.2
⑲	795.7
⑳	637.3
㉑	110.4
㉒	215.9

ファイブニードル 1番人気の3.1倍 スプリンターズS 第52回スプリンターズステークス(30日・中山) 11R1200m芝16頭、GI)前日発売の最終オッズ(午後5時30分現在)が29日発表され、単勝はファイブニードルが3.1倍、11倍、馬連は⑧-⑫が5.0倍、馬単は⑧-⑫が10.0倍、3連複は⑧-⑩-⑫が18.2倍、

⑬	461.9
⑭	220.8
⑮	230.5
⑯	60.2
⑰	434.2
⑱	225.6
㉑	257.0
㉒	91.5
㉓	321.2
㉔	385.9
㉕	171.2
㉖	253.5
㉗	71.7
㉘	25.1
㉙	177.6
㉚	154.9
㉛	64.9
㉜	65.3

3連単は⑧-⑫-⑩ 8倍で人気を集め